

Weekly Report 2022-2023



創 立 1969年4月14日
認 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広報委員会

会長：遠藤直樹 / 幹事：鈴木雅博 / 会長エレクト：磯崎裕祐 / 副幹事：吉岡哲哉 / S.A.A：吉本委子

今週のプログラム	第2526回	9月9日
新入会員卓話		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第2525回	9月2日
八田光ガバナー公式訪問		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRホテルクレメント高松



遠藤会長挨拶



八田ガバナー講話



ガバナーとバナーの交換



ドイツからクリスさん

遠藤会長挨拶

・本日は、八田光ガバナーと随行者の方にお越しいただきました。

別室にて活動計画書をもとに御話させていただきました。

それで幾つか指導していただきました。

一つは、女性会員を増やすこと。

次に、当クラブで今年度も実施しております「子供食堂」への援助などもインターアクト、ローターアクターへ依頼して充実させること。

また、ロータリー財団の補助金を活用する特には7つの重点項目に沿った活動をするると還元率が良いということ。

最後に、八田ガバナーが今年度力を、入れて取り組まれております環境保全の分野の海洋プラスチックゴミの削減活動への参加を依頼されました。

以上のことを念頭に置いて活動して参りたいと思っておりますのでご協力の程宜しくお願い致します。

鈴木幹事報告

- ・高松北RCと東かがわRCより活動計画書が届いております。
- ・ロータリーの友9月号が届いています。

委員会報告

- ・職業奉仕委員 朝倉会員より
9月16日 瀬戸内海放送様の職場訪問例会の出欠をお知らせください。

ビジター

高松北RC ガバナー 八田 光 様
随行者 鈴木 英敬 様 小田 好弘 様

メイクアップ


8月26日 高松南RC 加藤
8月28日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 大島

9月9日 今日は何の日	今日生まれの有名人	それこそロータリー
カード供養/菊の節句/救急の日/クジラの日 1946年 生活保護法公布 1951年 黒澤明『羅生門』がヴェニス国際映画祭グランプリ	1982年 大塚愛 1965年 有賀さつき 1955年 倉本昌弘	1947年 弘兼憲史 1946年 谷隼人 1918年 高橋圭三
誕生花	浜紫苑(ハマシオン)、花言葉は“追憶”	どこで会っても やあとのおうよ 見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ 遠いときには 手を振り合おうよ それこそ ローローロータリー
誕生石	ダイヤモンド(diamond)、宝石言葉は“清浄無垢”	

ニコニコBOX	
よろしくお祈りします。	川口
八田光ガバナー、ようこそ。	遠藤
お誕生日祝いありがとうございました。大台に乗ります	藤田
ドイツからクリスさんをご案内しました。	住谷
誕生日祝いありがとうございます。	池上
遅刻・早退	3件
合計 3 件	
本日 の 合計	25,000 円
2022-2023 年度 累計	240,000 円

出席報告		出席委員長：大西一正	
会員数 /	46 名	出席規準数 /	44 名
出席者数 /	29 名	欠席者数 /	15 名
出席率 /	65.91%	ビジター /	3 名
最終出席率 /	8 月 19 日	53.33% →	62.22%

9 月誕生日の樹	
4 日 藤田俊和 会員	ハナイカダ(花筏)
7 日 池上晴英 会員	ナツメ(夏芽)
12 日 村上義憲 会員	シンジュ(神樹)
20 日 横山明世 会員	オニグルミ(鬼胡桃)



記念樹	— 記念日と誕生日365日の+1の樹 —	財団法人経済調査会発行より
-----	----------------------	---------------



facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
 題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構です。投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

次週のプログラム	第 2527 回	9 月 16 日
職場例会 : KSB瀬戸内海放送		
担当者	職業奉仕委員会	例会場
		KSB瀬戸内海放送

ロータリー特別月間 (9 月)


基本的教育と識字率の向上月間
 (Basic Education and Literacy Month)

2014 年 10 月 RI 理事会は 9 月を重点分野：「基本的教育と識字率の向上月間」とした。地域社会で基本的教育を普及し、識字能力を高めるためのプログラムを支援し、地域社会の参加を促進、成人識字率の向上、教育における男女格差を減らすための活動、基本的教育と識字率向上に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

ロータリーの友月間
 (Rotary-no-tomo Month)

雑誌月間の廃止に伴い 2015-16 年度より日本独自に、9 月を「ロータリーの友月間」とした。ロータリー地域雑誌と呼ばれる「友」誌は、全世界に 31 誌ある地域雑誌でその目的は地域の特徴ある活動をその地域のロータリアンが共有することである。また、『The Rotarian』の中からいくつかの記事をすべての地域雑誌にも掲載しているのは、全世界のロータリアンが共通して知っておかなければならないためである。会員の義務でもある雑誌の購読や記事紹介を会員に強調する月間でもある。

RI 会長からのメッセージ (9 月)



危険を冒す力

2022-23年度国際ロータリー会長
ジェニファー・ジョーンズ

今年 4 月に夫のニックとグアテマラを訪れたのですが、ここで出会った素晴らしいロータリー会員やその家族は「ティア・ジェニファー（ジェニファーおばさん）と私を呼んで歓迎してくれました。滞在 3 日目、グアテマラ西部にあるパツーンという地域を訪れた後、アテイトラン湖に向かいました。日が暮れるまでに到着する必要がありました。裏道を使えば早く着きます。地元の人たちによると、舗装したばかりだから「問題ない」という話でした。

最初は問題ありませんでした。まるでキルトのパッチワークのように山肌を覆う、かすみがかかった緑のコーヒー畑とトモロコシ畑の間を縫って進みました。ところが川べりにでると、橋が流されてしまっていたのです。乗っていたバスで、そのまま川を渡るしかありません。緊迫した場面もありましたが、とにかく試してみると、ラッキーなことに無事渡ることができました。

この冒険は、ロータリーについての二つの大事な事実を思い起こさせます。一つ目は、私たちが力を発揮できるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は、重要な目標を達成するためには、時に危険を冒す必要もあるということです。

毎日、私はロータリーファミリーから学べる喜びをかみ締めています。全ての学びは成長する機会であり、すべての出来事は私たちみんなの「イマジンロータリー」に新たな章を加えていきます。